廿七日夕刊
磐城時報
福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人　岡田弘成
印刷人
印刷所　福島縣石城郡平町紺屋町十四　加納活版所
發行所　福島縣石城郡平町紺屋町十四　磐城時報社
一部金貳錢　一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五拾錢
▲日刊（日曜、祭日）休刊

磐越銀行拂込みで 財産隱匿者續出
九月二日拂込輕減の協議

破産した平町磐越銀行の管理人大嶺、増田の兩辯護士は此の程株主に竊して未拂ひ株金（一株十七圓五十錢）の拂込み催促をなした一般株主は豫期してゐたものゝ此不景氣に一株十七圓五十錢の拂込みは容易でなく中にはこれがため破産する者も出來るので有志株主は九月二日午前十時から湯本町に懇談會を開き拂込み輕減に就て協議するが、一部株主の中には早くも動産を隱匿無財産となつてるのもあるので一問題を惹起するものと見られてゐる。

石城政友會 候補者豫選會

石城政友部會では九月二日縣會議員候補者豫選會を開き來る九月二十五日行れはる縣會議員の候候補者を決定する筈であるが補者數は過般部會幹部會では大体三名を推す事に決定したけれども二十七日福島市で開かれる支部幹部會で決定した數による筈である。

一駄僅か十二三圓で 青田のうちから賣る
未だ嘗て前例のない農村不況のニュース

石城地方では炭礦界の不振に配され各町村の不況益々深刻化し舊盆を控へて中産階級以下の漁農商の窮迫は眼を掩ふばかりで平町の質屋の如きは其の日の炊事に使用する鍋釜の類迄持込んでゐる程で町村に依つては年末以外に慣例のない貧困者の特別救濟を開始したりしており山間部地方の農家中には完く娘ばかりの有様で早やく野、玉川方面には未だ出穂もしない青田を一駄十三圓内外の値段で前賣りして盆支拂ひに充てた向もあるが、是らは流石に前例のない農村悲況ニュース、一般を驚かせてゐる。

▲小川村稻作況

石城郡小川村方面の稻作況は早稻愛國種は既に出穂揃ひ中稻は目下出穂中で二三日中に出揃ふ模樣である、發育狀態は數日前の降雨のため非常に良好で地方民何れも喜んでゐる。

社告

本社從業員慰安のため明廿八日、廿九日（舊盆十五日、十六日）兩日休刊仕候間御諒承願上候

八月二十七日

磐城時報社

運轉手の協會設立

石城郡下の自動車交通關係は殆ど完全に近い狀態でこれに伴ふ自動車自故も亦縣下第一位にあるので今回事故防止の第一歩として平署管内の運轉手は相互親睦を圖り責任感を強くする爲め郡下三百餘名の運轉手を一丸とする石城郡自動車運動手協會を設立すべく準備中で廿五日午後八時より平署前自動車ポンプ置場樓上にこれが相談會を開いた

隣りの親子を斬ると 日本刀を振り廻す
植田署で關係者取調べ

石城郡錦村大字江栗字馬場農長瀬庄八（四四）は二ヶ月ばかり前隣家の上遠野留吉（五五）が自分の小作地である作場道を無斷で通行したとあつて詰問し大喧嘩を始め近隣の者が駈つけ仲裁にはいつたので無事に納まつた、ところ去る二十四日午前七時頃親戚のもとへ行く途中留吉方の庭を通つたのを留吉の長男武（二二）が發見地人の庭を斷りなしに通行するは怪しからんと詰めより大喧嘩を始めそこへ留吉も應援に出て來、父子で庄八を袋叩きにしてゐるのを附近の人達が見付け兩者をなだめて歸宅せしめるや庄八は諦めきれず自宅から刄渡り一尺三寸の日本刀を持出し庄八親子を叩き斬ると振廻し暴れ込んだので家人は何れも悲鳴をあげ屋外に逃走した庄八はそれでも武のみは許すことが出來ぬと約十町程追跡したが遂ひつくことが出來ず事無きを得たといふ事實を植田署の知るところとなり二十五日檢擧關係者を引致目下取調中である。

四倉水難救濟會 救護所に指定か

石城郡四倉町四倉水難救濟會長吉田壽三郎氏は此程町長新妻盛氏と共に本縣保安課を訪問し小林保安課長に會見し現在の四倉水難救濟會を帝國水難救濟會の管轄に編入され同會の救護所に指定されたき旨を詳述し創設以來四ヶ年間に於いて救濟したる事業及び財産目錄一切の書類を提出したが課長も同會の越旨に了解賛同し直に其手續をなしたるにより近々中にその指令に接するであらう。

▲小川村道改修

石城郡小川村では去る廿六日村民が出動し村内の道路改修を行つた

小名濱築港の道路工事認可

小名濱築港埋立地鮮魚陸上場道路は近來破損甚だしく殊に降雨中の如きは泥濘、陷沒のため漁獲物運搬に支障を來しつゝあり而もその道路は將來築港の曉は主要幹線道路として利用さるゝ範圍極めて多くなるので同町漁業組合では五千五百四十圓の低利資金を借入れ三ヶ年繼續の自辨工事をなすことになり之れが認可申請を平土木監督所を通じ縣に提出中の處二十二日付を以て認可の示達があつた、同組合では來る九月上旬に着工すべく目下之れが準備であるが工事は右道路長さ三十八間幅八間半にして全部コンクリートを以舗裝する筈で一般當業者の利便大なるを以て今からその完成を期待されてゐる。

腦病の野菜行商人 長男の家を訪ねて縊死

平町鎌田町野菜行商菅野庄八（六八）は二十五日長男である湯本町字八仙入山炭礦坑夫菅野初邦方に至り夕刻外室したまゝ歸らぬので二十六日附近を捜索した處同町字淺ヶ谷山林で縊死を遂げてゐるのを發見平署に届け出でた書留きによるて腦病を苦にして自殺したものと判明した

幽靈は 氣狂ひ少女

石城郡四倉町東通り井別白邸から毎夜十一時頃散らし髪の女が海岸方面に出て行くといふ怪談めいた噂がパット立つて昨今同附近は夜になると人ッ子一人通る者もなくなつた、附近の住民はそんな不思議な事があるか正體見届けてくれると相談して見張をなしてゐると廿三日夜噂に違はず髪振り散らし襤褸を纏つた女が家の中から藤椅子を運び出して來たのでソレと一同逃ぐるを追掛け裏の畑中で引つ捕へた、此の女は同町佐藤留吉姪大和田トシ子（一五）といふ神精病者で毎夜家人の靜寢靜まるを待つて拔け出し戸締りを外して同所に一週間も寢泊りしてゐたものである。

吳服屋が 無錢飲食

平町仲町吳服商東京府下池袋生れ柏原增藏（三五）は去る五月二十八日から三日間小名濱町旅館宮田モト方に投宿し宿料十圓を踏み倒し逃走したので平署に捕はれた。

▲豐間校同窓會

石城郡豐間小學校同窓會は二十九日開催するが同校出身文學士鈴木傳三郎氏の講演がある。

▲長福寺上棟式

石城郡小川村大字下小川長福寺は新築工事中の處二十六日上棟式を行つた。

製材職工 鋸で重傷

石城郡湯本町大字吹矢矢吹佐市所有製材所職工鈴木留治（四五）は二十六日午後一時頃製材作業中鋸で右手に重傷を負ふた。

海水浴場荒し
茨城縣下で捕る

小名濱海水浴場を初め縣下各地の海水浴場を荒し廻つた犯人双葉郡熊町村渡邊次男（二七）は二十五日茨城縣松原署に捕はられた。

常設館便り

△平館　日活時代劇山本禮三郎山岡滿智子主演「忠治の正体」郡司次郎正原作入江たか子山本嘉一主演「ミス・ニッポン」片岡千惠藏佐久間妙子主演「金的力太郎」（舊盆十四、五、六、七四日間晝夜興行）

△有聲座　パラマウント社ハロルドロイド主演「ロイドの足が第一」東亞時代劇嵐寛壽郎原駒子主演「右門十六番手柄」團德麿主演「時代の反抗兒」川島浪子主演「子をめぐる人生」（舊盆特別興業）

川柳

（七二）川柳反古籠

同人吟

東京　小谷津五碧

他人から聞く父の名が面白くうつすりと夜が明けて來る沖の笛

棟梁の子が生意氣な麻襷

樂屋風呂汗と涙を拭いて出る

◎◎◎◎◎◎運動具と服裝!!!

榮冠輝く品質と
價格のフアインプレー

平驛前　マルカ運動具部
電話三十二番

度量衡計量器
吸入用酸素
酸素吸入器

關内藥局
電話四〇番

貸切ノ御用命ハ
ゼヒ　三井自動車部へ
電話六八五番

乘合は　好間・合戸澤渡・方面行

平町田町（電話五一三番）
高久病院
醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹菊雄
内科小兒科　外科花柳病科
耳鼻咽喉科　レントゲン科

共存共栄　大藏大臣免許
磐城無盡
誠意堅實
簡易ノ金融趣味ノ貯蓄
平町電話三七八番

胃腸　内科　專門　十二指腸虫病
梅毒　淋病　婦人病　專門　皮膚病
松村胃性腸病科醫院
平町南町（電話一〇七）

鹽豚販賣
田町三二三屋

柳川
御一人前三十錢
氷水瓜十錢
出前迅速
魚清食堂部
電話六三三番

外科　内臓外科　整形外科　外科一般
醫學士　松永憲一
産科　婦人科
院長　木村寅次郎
平町字新川町
木村病院
電話一六四番

夏服
輕快な夏服の季節となりました。スマートな新製品が豊富に取揃へて御座ひます。
◆輕裝上衣
黒セル　¥3.50ヨリ
カシミヤ　¥7.80ヨリ
シルクポーラー　¥8.50ヨリ
◆白直衣　¥1.40ヨリ
◆ヅボン
白セル　¥2.30ヨリ
パンピス　¥2.50ヨリ
平二　ふかや洋服店　電203

治淋新劑として奏効頗る顯著而も副作用絶無、廣く賞讃さるゝ所以也
強タカジリン
（定價一圓、二圓、三圓）
特約店　大平屋藥店
平町一丁目
電四六二番

吉田眼科病院
平町紺屋町　電話六八番

◎レコード破りの石炭大特賣
磐城炭礦二等炭
正味十貫匁一俵金卅錢也
◎「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は此度超破格の格安石炭を販賣開始致します
◎値が安くとも品は惡くはありません
◎磐城炭礦の處分的大堀出物です、品物の無くならない中に御注文下さい
◎配達は一俵より致します
御注文は
電話二三七番へ
平停車場前
阿部石炭商店

生花教授
家元龍生派池坊
生花、盛花、投入、自然
營業では御座いません趣味で御相手致し度うございます
平町仲町三
華道教授　天水庵　岡田華悅

家傳秘法　腫物湯のんで効くはれ物の妙藥
主効
◎面疔◎よう◎乳の腫れ◎指のはれ◎林巴腺の腫れ◎耳鼻のおでき◎骨膜炎◎筋炎◎はれ物手術の前後一等よし
◎特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り醜き痕を殘さず美容上最適の治療劑なり
定價　五十錢　七十錢　一圓十錢　一圓五十錢
特約店
平町四丁目　小野藥店　四ッ倉町　荒川藥店
平町三丁目　宇佐美藥店　植田町　松本藥店
湯本町　岩瀬屋藥店　富岡町　莊野藥店
腫物湯　肋膜湯　製劑所　茨城縣下孫　磯野健生堂